

地下水バイパス揚水井の汲み上げにおける一時貯留タンク に対する評価結果について

<参考資料>
 2024年4月5日
 東京電力ホールディングス株式会社
 福島第一廃炉推進カンパニー

【各揚水井のトリチウム濃度(Bq/L)】

	No. 1	No. 2	No. 3	No. 4	No. 5	No. 6	No. 7	No. 8	No. 9	No. 10	No. 11	No. 12	No.10揚水井運転状況
2015.11.12(木)	6.9	/	12	/	50	/	37	/	採水なし	2000	720	/	汲み上げ中
2015.11.16(月)	/	8.4	/	24	/	66	/	採水なし	/	2800	/	220	汲み上げ中
2024.2.29(木)	※3	/	※3	/	10	/	20	/	92	190	240	/	汲み上げ中
2024.3.4(月)	/	※3	/	※3	/	13	/	59	/	190	/	130	汲み上げ中
2024.3.7(木)	※3	/	※3	/	4.7	/	18	/	95	200	240	/	汲み上げ中
2024.3.11(月)	/	39	/	33	/	14	/	56	/	220	/	130	汲み上げ中
2024.3.14(木)	27	/	85	/	8.0	/	18	/	91	200	230	/	汲み上げ中
2024.3.18(月)	/	26	/	42	/	※3	/	※3	/	※3	/	130	汲み上げ中
2024.3.21(木) ① ※1	24	26	85 ※4	42	7.7	14	17	56	91	210	230	130	汲み上げ中
2024.3.25(月) ② ※2	24	33	85	76	7.7	14	17	59	91	190	230	120	汲み上げ中
トリチウム上昇傾向評価用 ③	24	33	85	76	7.7	14	17	59	91	990	230	120	

※1 No.10以外については隔回でサンプリングを実施しており、サンプリングの無い回（No.2、No.4、No.6、No.8、No.12）は至近の分析結果に基づいて評価している。

※2 No.10以外については隔回でサンプリングを実施しており、サンプリングの無い回（No.1、No.3、No.5、No.7、No.9、No.11）は至近の分析結果に基づいて評価している。

※3 汲み上げおよびサンプリングを停止しており、当該ピットの濃度を一時貯留タンクの濃度評価に用いていない。

※4 今回の評価期間においてサンプリングが実施できなかったため、至近の分析結果を用いた。

【各揚水井の汲み上げ比率】

	No. 1	No. 2	No. 3	No. 4	No. 5	No. 6	No. 7	No. 8	No. 9	No. 10	No. 11	No. 12	計
汲み上げ比率 ④ ※A	0.43	0.25	0.00	0.13	0.00	0.03	0.02	0.07	0.05	0.00	0.00	0.02	1.00

※A No.1~12: 3/24(日)~3/25(月)の汲み上げ実績をもとに算出している。

【評価結果(一時貯留タンクのトリチウム濃度(Bq/L))】

	各揚水井の評価値												一時貯留タンク内 トリチウム濃度
	No. 1	No. 2	No. 3	No. 4	No. 5	No. 6	No. 7	No. 8	No. 9	No. 10	No. 11	No. 12	
2024.3.18(月) ※B	11.3	6.5	0.0	5.6	0.0	0.4	0.3	3.7	4.8	1.0	1.0	2.7	37.3
2024.3.21(木) ①×④	10.4	6.4	0.0	5.4	0.0	0.4	0.3	3.7	4.9	0.8	0.4	2.4	35.1
2024.3.25(月) ②×④	10.4	8.1	0.0	9.8	0.0	0.4	0.3	3.9	4.9	0.7	0.4	2.2	41.1
トリチウム上昇傾向評価用 ③×④ ※C	10.4	8.1	0.0	9.8	0.0	0.4	0.3	3.9	4.9	3.5	0.4	2.2	44.0

※B 参考（前回評価結果）

※C 「トリチウム上昇傾向評価用」とは、No.10において、2015年の11/12から11/16までの上昇傾向が継続したことを仮定し、トリチウム濃度を評価したものの。